

平成22年度

## 当初予算の概要

一 般 会 計  
国民健康保険特別会計  
介護保険特別会計  
後期高齢者医療特別会計  
老人保健特別会計  
簡易水道事業特別会計  
農業集落排水事業特別会計

中 川 町

---

## 目 次

平成22年度当初予算の概要	2
一般会計当初予算の概要	4
一般会計歳入予算規模	5
一般会計歳出予算規模	7
特別会計当初予算の概要	10
参 考 資 料 等 (主な財政指標・用語解説)	11
主 な 事 業 と 内 容	13
(「主な事業と内容」の資料)	21

## 平成22年度当初予算の概要

### 会計別予算規模

(単位:千円,%)

会 計	平成22年度		平成21年度		対前年度比較	
	当初予算	構成比	当初予算	構成比	増減額	増減率
1 一般会計	3,171,000	77.1	2,780,000	79.7	391,000	14.1
2 特別会計	939,748	22.9	706,624	20.3	233,124	33.0
(1) 国民健康保険特別会計	252,251	6.1	276,922	7.9	24,671	8.9
(2) 介護保険特別会計	169,049	4.1	172,389	4.9	3,340	1.9
(3) 後期高齢者医療特別会計	24,332	0.6	23,246	0.7	1,086	4.7
(4) 老人保健特別会計	168	0.0	245	0.0	77	31.4
(5) 簡易水道特別会計	382,989	9.3	110,575	3.2	272,414	246.4
(6) 農業集落排水事業特別会計	110,959	2.7	123,247	3.5	12,288	10.0
合 計	4,110,748	100.0	3,486,624	100.0	624,124	17.9

平成22年度の予算につきましては、一般会計と特別会計(公営企業会計を含む。)の総額は、41億1,075万円で、平成21年度予算の総額34億8,662万円と比較しますと、6億2,413万円、17.9%の増となります。一般会計につきましては、総額31億7,100万円で、平成21年度予算と比較しますと、3億9,100万円、14.1%の増となり、特別会計を含む総額では、平成17年度以来5年ぶりのプラス予算となりました。

本町の財政は、歳入の根幹をなす地方交付税は、「地方の自主財源の充実・強化」と称する地方財政計画の見直しが行われ、前年度当初予算対比5.7%の増を見込むものの、景気低迷の影響による町税の落ち込みなど、依然続く厳しい財政状況のなか、今後の財政需要を予測しながら財政調整基金を活用するとともに、将来の負担を考慮しつつ町債を計上するなど、住民サービスに影響がないよう事業を遂行する上で必要な財源の確保に努めました。

歳出においては、平成21年度からスタートした『第5次中川町総合計画』の基本政策を着実に推進するとともに、「最少の経費で最大の効果」の理念の下、事務事業の見直しを図り、特に、「住民生活の安全・安心」、「教育・子育て」、「健康・福祉」、「産業基盤の安定」、を重点項目として、住民生活充実に十分配慮した予算編成を行いました。

会計別予算規模の推移

(単位:千円,%)

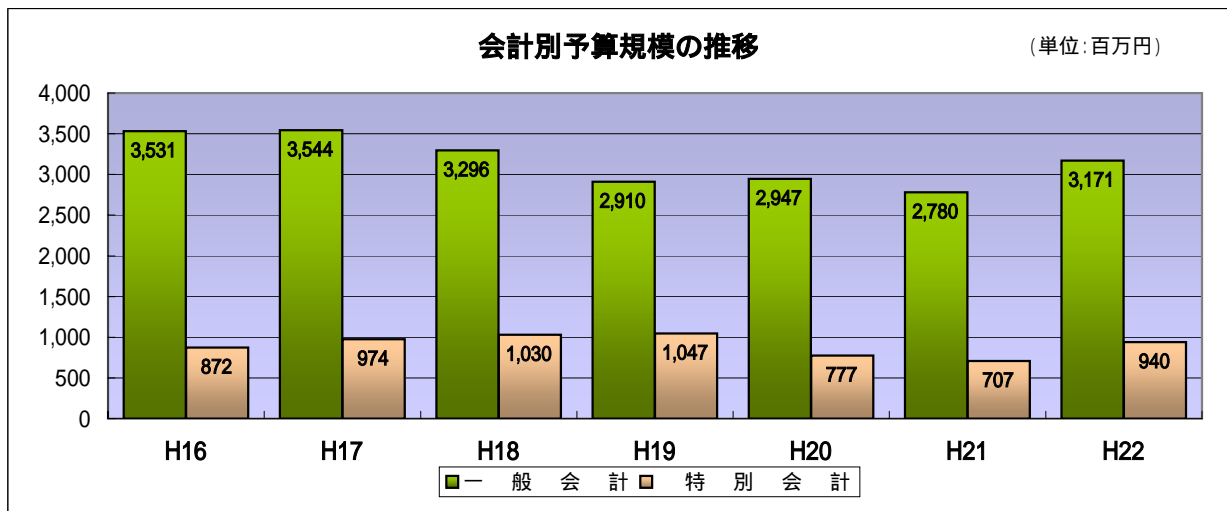
会 計	平成16年度			平成17年度			平成18年度		
	当初予算	構成比	前年度比	当初予算	構成比	前年度比	当初予算	構成比	前年度比
1 一般会計	3,531,211	80.2	2.0	3,544,181	78.4	0.4	3,296,156	76.2	7.0
2 特別会計	871,500	19.8	8.8	974,258	21.6	11.8	1,029,558	23.8	5.7
(1) 国民健康保険特別会計	210,385	4.8	7.4	229,225	5.1	9.0	234,668	5.4	2.4
(2) 介護保険特別会計	194,614	4.4	3.8	196,461	4.3	0.9	182,261	4.2	7.2
(3) 後期高齢者医療特別会計	-	-	-	-	-	-	-	-	-
(4) 老人保健特別会計	215,164	4.9	4.4	209,231	4.6	2.8	217,674	5.0	4.0
(5) 簡易水道特別会計	171,127	3.9	97.1	168,747	3.7	1.4	147,852	3.4	12.4
(6) 農業集落排水事業特別会計	80,210	1.8	7.9	170,594	3.8	112.7	247,103	5.7	44.8
合 計	4,402,711	100.0	0.1	4,518,439	100.0	2.6	4,325,714	100.0	4.3

(単位:千円,%)

会 計	平成19年度			平成20年度			平成21年度		
	当初予算	構成比	前年度比	当初予算	構成比	前年度比	当初予算	構成比	前年度比
1 一般会計	2,910,465	73.5	11.7	2,947,000	79.1	1.3	2,780,000	79.7	5.7
2 特別会計	1,046,773	26.5	1.7	776,563	20.9	25.8	706,624	20.3	9.0
(1) 国民健康保険特別会計	284,297	7.2	21.1	313,943	8.4	10.4	276,922	7.9	11.8
(2) 介護保険特別会計	169,372	4.3	7.1	168,018	4.5	0.8	172,389	4.9	2.6
(3) 後期高齢者医療特別会計	-	-	-	21,881	0.6	皆増	23,246	0.7	6.2
(4) 老人保健特別会計	219,258	5.5	0.7	27,195	0.7	87.6	245	0.0	99.1
(5) 簡易水道特別会計	98,971	2.5	33.1	91,511	2.5	7.5	110,575	3.2	20.8
(6) 農業集落排水事業特別会計	274,875	6.9	11.2	154,015	4.1	44.0	123,247	3.5	20.0
合 計	3,957,238	100.0	8.5	3,723,563	100.0	5.9	3,486,624	100.0	6.4

会計別予算規模の推移

(単位:百万円)



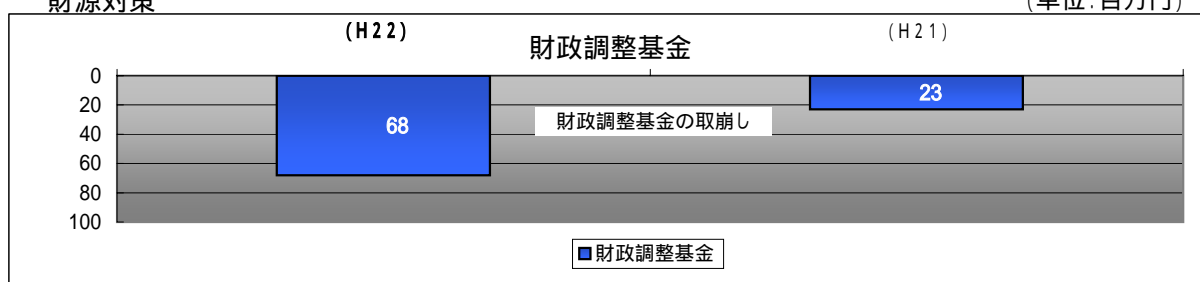
## 一般会計当初予算の概要

### 収支不足に対する財源対策

歳入の不足を補うため、基金繰入金として、財政調整基金から6,800万円を繰り入れ、収支の均衡を図っています。

基金の活用  
 財政調整基金 6,800万円

財源対策 (単位: 百万円)



(単位: 千円, %)

財源対策の内容	平成22年度	平成21年度	増減比較
基金の活用	68,000	23,000	45,000
財政調整基金	68,000	23,000	45,000
その他の基金	0	0	0

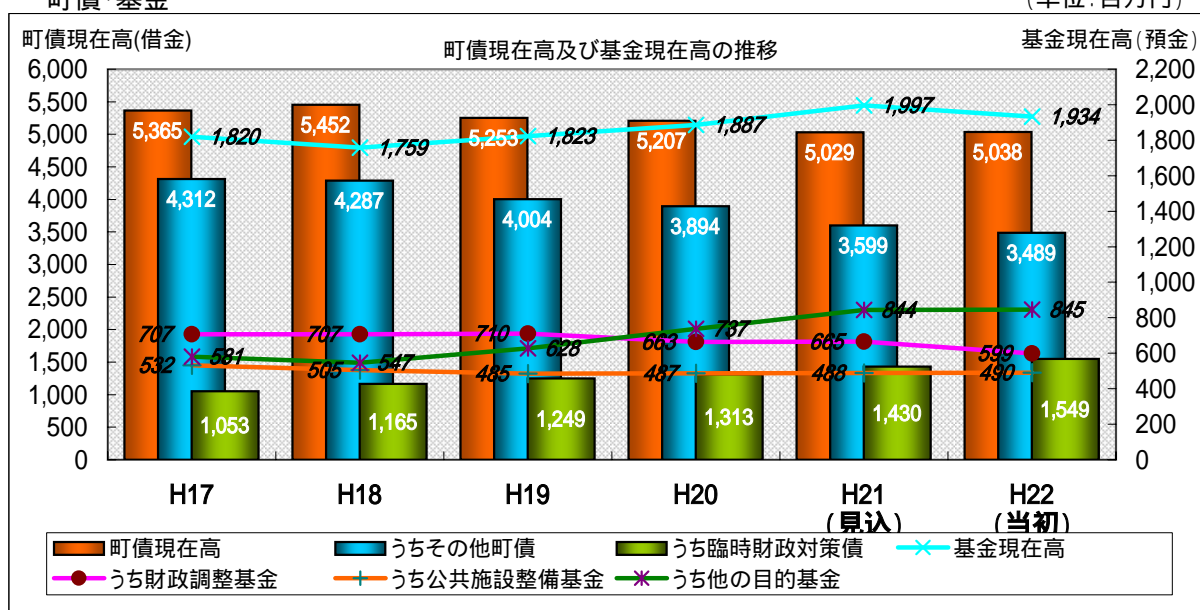
### 町債(借金)・基金の状況

一般会計における町債現在高は、過去に実施した施設整備による町債の完済、ここ数年の投資的経費の見直し等により建設地方債は減少傾向にあり、平成22年度の新規町債発行額は、町債元金償還額以下に抑制しているものの、平成21年度に実施した大型事業である中央小学校地震補強事業の借入が多額であったことや、実質的には地方交付税であるものの地方債に振替えられている臨時財政対策債の残高が増加していることなどから、平成22年度末現在高見込額は、50億3,837万円で、前年度末現在高見込額を9,496万円上回る見込みとなっています。

また、基金現在高は、平成18年度の重点施策の財源対策のため公共施設整備基金を取り崩した以降は増加傾向で推移しています。

町債及び各基金の年度末現在高見込額は以下のとおりとなっています。

町債・基金 (単位: 百万円)



## 一般会計歳出予算規模

一般会計の歳出予算額は、31億7,100万円で、前年度と比べ3億9,100万円の増となっています。款別の予算額は、以下のとおりとなっています。

### 1 歳出款別予算額 (単位:千円, %)

区 分	平成22年度		平成21年度		対前年度比較	
	当初予算	構成比	当初予算	構成比	増減額	増減率
1 議会費	25,943	0.8	26,283	0.9	340	1.3
2 総務費	182,269	5.7	118,899	4.3	63,370	53.3
3 民生費	294,030	9.3	262,352	9.4	31,678	12.1
4 衛生費	424,019	13.4	205,091	7.4	218,928	106.7
5 労働費	15,360	0.5	15,392	0.6	32	0.2
6 農林水産業費	353,599	11.2	374,648	13.5	21,049	5.6
7 商工費	156,351	4.9	104,135	3.7	52,216	50.1
8 土木費	411,327	13.0	366,272	13.2	45,055	12.3
9 消防費	144,861	4.6	131,910	4.7	12,951	9.8
10 教育費	133,787	4.2	157,952	5.7	24,165	15.3
11 災害復旧費	1	0.0	1	0.0	0	0.0
12 公債費	610,115	19.2	594,671	21.4	15,444	2.6
13 給与費	416,338	13.1	419,394	15.1	3,056	0.7
14 予備費	3,000	0.1	3,000	0.1	0	0.0
合 計	3,171,000	100.0	2,780,000	100.0	391,000	14.1

議会費は、2,594万円で前年度に比べ、34万円、1.3%減となっています。  
これは、議員手当の減などによるものです。

総務費は、1億8,227万円で前年度に比べ、6,337万円、53.3%増となっています。  
これは、町有バス購入、総合行政情報システム更新の増などによるものです。

民生費は、2億9,403万円で前年度に比べ、3,168万円、12.1%増となっています。  
これは、国民健康保険特別会計への繰出金、特養一心苑改修、障害者介護訓練等給付費の増などによるものです。

衛生費は、4億2,402万円で前年度に比べ、2億1,893万円、106.7%増となっています。  
これは、歯科診療所新築、町立診療所運営費助成、簡易水道事業特別会計への繰出金の増などによるものです。

農林水産業費は、3億5,360万円で前年度に比べ、2,105万円、5.6%減となっています。  
これは、農業集落排水事業特別会計への繰出金、奥地林道大和線の改良の減などによるものです。

商工費は、1億5,635万円で前年度に比べ、5,222万円、50.1%増となっています。  
これは、企業振興促進事業補助、地域観光資源活用・魅力創出事業の増などによるものです。

土木費は、4億1,133万円で前年度に比べ、4,506万円、12.3%増となっています。  
これは、町道北1丁目1号線道路改良の増などによるものです。

消防費は、1億4,486万円で前年度に比べ、1,295万円、9.8%増となっています。  
これは、防火水槽解体新設、緊急通報システムセンター装置更新に伴う上川北部消防事務組合負担金の増などによるものです。

教育費は、1億3,379万円で前年度に比べ、2,417万円、15.3%減となっています。  
これは、スクールバスの更新、中央小学校の地震補強関連備品購入の減などによるものです。

公債費は、6億1,012万円で前年度に比べ、1,544万円、2.6%増となっています。  
これは、町債の元利償還金の増によるものです。

給与費は、4億1,634万円で前年度に比べ、306万円、0.7%減となっています。  
これは、職員数の減などによるものです。

## 2 歳出性質別予算額

(単位:千円,%)

区 分	平成22年度		平成21年度		対前年度比較	
	当初予算	構成比	当初予算	構成比	増減額	増減率
人件費	461,825	14.6	463,090	16.7	1,265	0.3
物件費	412,047	13.0	403,196	14.5	8,851	2.2
維持補修費	43,395	1.4	40,451	1.5	2,944	7.3
扶助費	29,338	0.9	19,301	0.7	10,037	52.0
補助費等	473,059	14.9	478,346	17.2	5,287	1.1
公債費	610,115	19.2	594,671	21.4	15,444	2.6
積立金	5,520	0.2	6,614	0.2	1,094	16.5
投資及び出資金・貸付金	148,342	4.7	146,756	5.3	1,586	1.1
繰出金	326,069	10.3	230,922	8.3	95,147	41.2
普通建設事業費	658,289	20.8	393,652	14.2	264,637	67.2
(補助事業)	385,320	12.2	292,640	10.5	92,680	31.7
(単独事業)	272,969	8.6	101,012	3.6	171,957	170.2
災害復旧事業費	1	0.0	1	0.0	0	0.0
(補助事業)	0	0.0	0	0.0	0	-
(単独事業)	1	0.0	1	0.0	0	0.0
予備費	3,000	0.1	3,000	0.1	0	0.0
合 計	3,171,000	100.0	2,780,000	100.0	391,000	14.1

---

人件費は、4億6,183万円で前年度に比べ、127万円、0.3%減となっています。  
これは、職員人件費の減などによるものです。

物件費は、4億1,205万円で前年度に比べ、885万円、2.2%増となっています。  
これは、事務的経費など経常経費は減となっているものの、地域観光資源活用・魅力創出事業の増などによるものです。

補助費等は、4億7,306万円で前年度に比べ、529万円、1.1%減となっています。  
これは、北の杜推進協議会負担金の減などによるものです。

積立金は、552万円で前年度に比べ、109万円、16.5%減となっています。  
これは、各基金保有額は増となる見込みであるものの、預金利息利率の低下によるものです。

投資及び出資金・貸付金は、1億4,834万円で前年度に比べ、159万円、1.1%増となっています。  
これは、中川町立診療所看護師就業支度金貸付制度の増などによるものです。

繰出金は、3億2,607万円で前年度に比べ、9,515万円、41.2%増となっています。  
これは、平成22年度から新規着手する中川簡水施設の基幹・増補改良事業に伴い簡易水道事業特別会計への繰出金の増によるものです。

普通建設事業費は、6億5,829万円で前年度に比べ、2億6,464万円、67.2%増となっています。  
これは、特別養護老人ホーム一心苑改修、歯科診療所新築、道路新設改良などの増によるものです。

## 一般会計歳入予算規模

一般会計の歳入予算額は、31億7,100万円で、前年度と比べ3億9,100万円の増となっています。

款別の予算額は、以下のとおりとなっています。

(単位:千円,%)

区 分		平成22年度		平成21年度		対前年度比較	
		当初予算	構成比	当初予算	構成比	増減額	増減率
自主財源	町 税	162,740	5.1	164,274	5.9	1,534	0.9
	分担金及び負担金	2,130	0.1	1,433	0.1	697	48.6
	使用料及び手数料	81,828	2.6	82,568	3.0	740	0.9
	財産収入	27,517	0.9	25,551	0.9	1,966	7.7
	寄附金	301	0.0	301	0.0	0	0.0
	繰入金	68,000	2.1	23,000	0.8	45,000	195.7
	繰越金	3,000	0.1	3,000	0.1	0	0.0
	諸収入	169,610	5.3	177,645	6.4	8,035	4.5
依存財源	地方譲与税	64,000	2.0	68,700	2.5	4,700	6.8
	利子割交付金	900	0.0	1,100	0.0	200	18.2
	配当割交付金	10	0.0	100	0.0	90	90.0
	株式等譲渡所得割交付金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
	地方消費税交付金	18,000	0.6	19,300	0.7	1,300	6.7
	自動車取得税交付金	12,000	0.4	11,300	0.4	700	6.2
	地方特例交付金	4,000	0.1	1,400	0.1	2,600	185.7
	地方交付税	1,697,000	53.5	1,605,000	57.7	92,000	5.7
	交通安全対策特別交付金	10	0.0	400	0.0	390	97.5
	国庫支出金	274,346	8.7	194,802	7.0	79,544	40.8
	道支出金	113,607	3.6	89,225	3.2	24,382	27.3
町 債	472,000	14.9	310,900	11.2	161,100	51.8	
合 計	3,171,000	100.0	2,780,000	100.0	391,000	14.1	

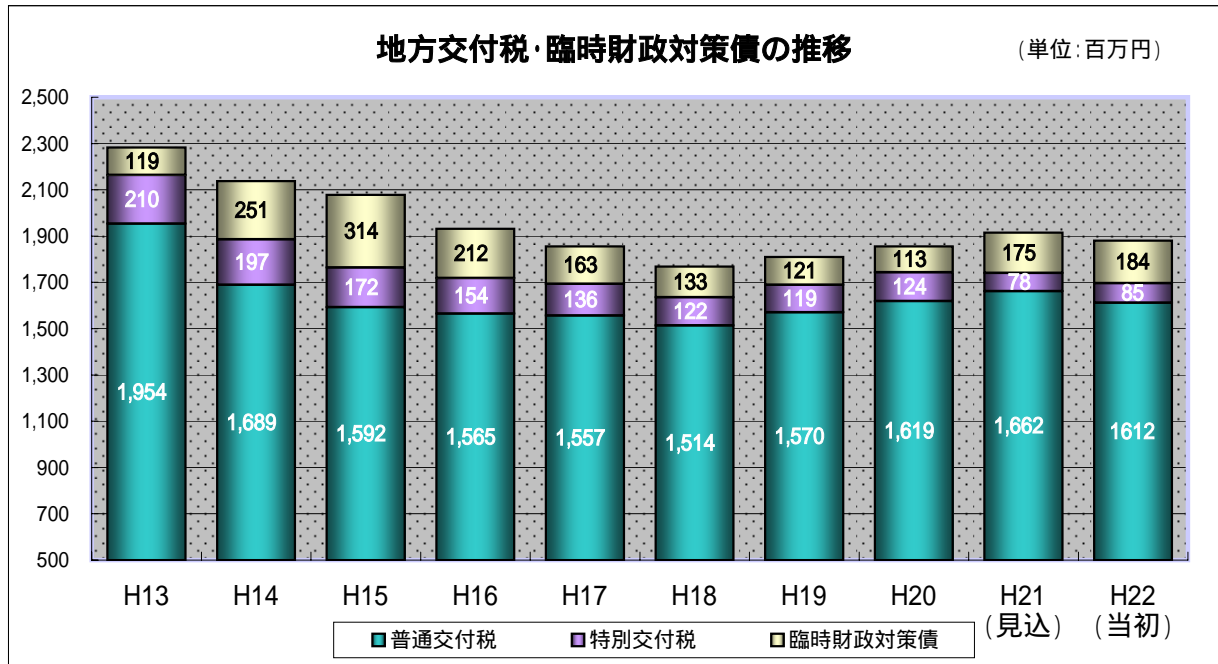
町税は、引き続き人口の減少、景気低迷などの影響により、前年度と比べ153万円、0.9%減の1億6,274万円を見込んでおります。

地方譲与税・各種交付金は、地方財政計画の増減率を参考に、前年度と比べ598万円、5.9%減の9,492万円を見込んでおります。

(地方譲与税・各種交付金)

地方譲与税、利子割交付金、配当割交付金、株式等譲渡所得割交付金、地方消費税交付金、自動車取得税交付金、交通安全対策特別交付金

地方交付税は、地方が自由に使える財源を増やすため、地方交付税の総額が約1.1兆円増額されることから、前年度に比べ、9,200万円、5.7%増の16億9,700円を見込んでおります。



使用料及び手数料は、8,183万円で前年度に比べ、74万円、0.9%の減となっています。これは、幼児センター使用料の減などによるものです。

国庫支出金は、2億7,435万円で前年度に比べ、7,954万円、40.8%の増となっています。これは、子ども手当の創設、道路新設改良事業の増などによるものです。

財産収入は、2,752万円で前年度に比べ、197万円、7.7%の増となっています。これは、立木売払収入の増などによるものです。

繰入金は、6,800万円で前年度に比べ、4,500万円、195.7%の増となっています。これは、臨時財政対策債を含めた実質的な地方交付税の総額が増額となったものの、総合行政情報システム更新、特別会計への繰入金、企業振興促進事業の増などによるものです。

町債は、4億7,200万円で前年度に比べ、1億6,110万円、51.8%の増となっています。これは、中川簡水施設の基幹・増補改良、歯科診療所新築などによるものです。

## 特別会計当初予算の概要

### 会計別予算規模

(単位:千円,%)

会 計	平成22年度		平成21年度		対前年度比較	
	当初予算	構成比	当初予算	構成比	増減額	増減率
(1) 国民健康保険特別会計	252,251	26.8	276,922	39.2	24,671	8.9
(2) 介護保険特別会計	169,049	18.0	172,389	24.4	3,340	1.9
(3) 後期高齢者医療特別会計	24,332	2.6	23,246	3.3	1,086	4.7
(4) 老人保健特別会計	168	0.0	245	0.0	77	31.4
(5) 簡易水道特別会計	382,989	40.8	110,575	15.6	272,414	246.4
(6) 農業集落排水事業特別会計	110,959	11.8	123,247	17.4	12,288	10.0
合 計	939,748	100.0	706,624	100.0	233,124	33.0

**国民健康保険特別会計**は、2億5,225万円で前年度に比べ、2,467万円、8.9%の減となっています。  
これは、医療給付費の減などによるものです。

**介護保険特別会計**は1億6,905万円で前年度に比べ、334万円、1.9%の減となっています。  
これは、保険給付費の減などによるものです。

**後期高齢者医療特別会計**は2,433万円で前年度に比べ、108万円、4.7%の増となっています。  
これは、広域連合納付金の増などによるものです。

**老人保健特別会計**は17万円で前年度に比べ、8万円、31.4%の減となっています。

**簡易水道特別会計**は3億8,299万円で前年度に比べ、2億7,241万円、246.4%の増となっています。  
これは、平成22年度から新規着手する中川簡水施設の基幹・増補改良事業の増などによるものです。

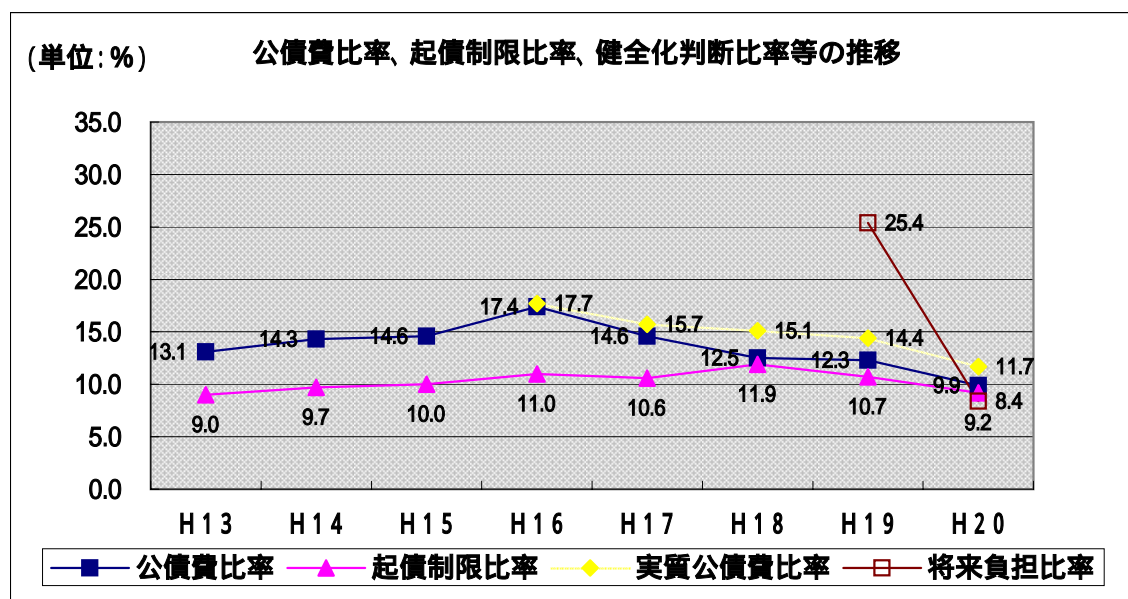
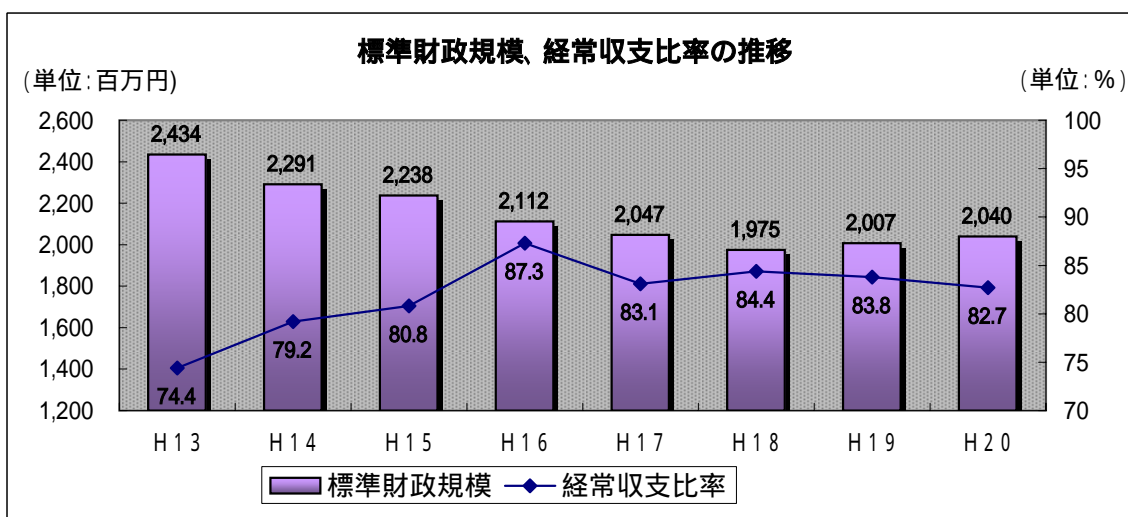
**農業集落排水事業特別会計**は1億1,096万円で前年度に比べ、1,229万円、10.0%の減となっています。  
これは、循環型社会形成推進交付金(合併処理浄化槽)事業の減などによるものです。

## 参 考 資 料

### 主な財政指標の状況

区 分	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20
経常収支比率	74.4	79.2	80.8	87.3	83.1	84.4	83.8	82.7
公債費比率	13.1	14.3	14.6	17.4	14.6	12.5	12.3	9.9
起債制限比率	9.0	9.7	10.0	11.0	10.6	11.9	10.7	9.2
実質公債費比率(単年度)				17.7	15.7	15.1	14.4	11.7
将来負担比率							25.4	8.4
標準財政規模(百万円)	2,434	2,291	2,238	2,112	2,047	1,975	2,007	2,040
財政力指数	0.120	0.129	0.138	0.145	0.146	0.149	0.146	0.143

平成20年度における実質公債費比率の3カ年平均値は13.7%です。



## 用語解説

語 句	解 説
一般会計	福祉、教育、道路・産業など、町政の基本的な事業に関する会計のこと。特別会計、企業会計以外の事業はすべて一般会計に含まれる。
特別会計	特定の事業を特定の歳入でもって実施するための会計の総称のこと。 国民健康保険事業や介護保険事業、簡易水道事業といった会計で構成している。本町では6会計ある。
基金	特定の目的のために資金を積み立てるための基金(積立基金)と、特定の目的のために定額の資金を運用する基金(定額運用基金)がある。 本町の場合、積立基金としては、財政調整基金、財源対策債償還基金、公共施設整備基金などがある。定額運用基金としては、地域福祉基金、中山間ふるさと水と土保全基金などがある。
町債	町が資金調達のために一会計年度を超えて返済する債務のことで、地方債を起すことを起債という。ちなみに、国が起すのを国債、地方が起すのを地方債と分けているが、町が起すので町債とも呼ぶ。
町債現在高	地方公共団体が資金調達するための町債の借入金残高
債務負担行為	歳出予算の金額、継続費の総額又は繰越明許費の金額に含まれているものを除く、予算に定められた将来にわたる地方公共団体の債務を負担する行為のこと。
地方交付税	地方自治体間の財源の不均衡を調整し、すべての自治体が一定の行政水準を維持できるよう財源を保障するため、国税5税(所得税、法人税、酒税、消費税、たばこ税)の一定割合を国から地方に交付するもので、国庫補助金などと異なり、その用途は特定されない。地方交付税のうち、総額の94%は普通交付税、6%は特別交付税として交付される。 普通交付税は、各自治体ごとに算定される基準財政需要額が基準財政収入額を超える場合、その超える額を財源不足額として交付されるものであり、一方、特別交付税は、災害等のほか、特別な財政需要など普通交付税の算定に反映されなかった具体的な事情を考慮して交付されるもの。
基準財政需要額	各自治体ごとの普通地方交付税の計算に用いるもので、各自治体が標準的な行政を合理的な水準で実施したと考えたときに必要と想定される「一般財源の額」であり、各自治体が実際に支出した額あるいは支出しようとする額ではなく、各団体の人口等を基礎として、各行政費目ごとに一定の方法で算出された需要額である。
基準財政収入額	各自治体ごとの普通地方交付税の計算に用いるもので、各自治体の財政力を合理的に測定するために、標準的な状態において徴収が見込まれる地方税収入のうち一定割合(75%)により算出された収入額である。
臨時財政対策債	地方財源の不足に対応するため、各自治体において発行が認められる地方債で、地方交付税の一部振替といった性格を持っている。この臨時財政対策債の元利償還金相当額については、その全額が後年度、地方交付税に算入されることとなっている。 なお、通常の地方債と異なり、一般財源として取り扱うこととなっている。
自主財源	地方自治体が自主的に収入し得る財源をいい、地方税、分担金及び負担金、使用料及び手数料、財産収入、寄付金、繰入金、繰越金等がこれに該当する。
依存財源	国(都道府県)の意思により定められた額を交付されたり、割り当てられたりする収入をいい、地方交付税、国庫支出金、都道府県支出金、地方譲与税等がこれに該当する。

## 平成22年度中川町の主な事業と内容

(総務課)

(単位:千円)

事業名及び事業内容	事業費	財 源 内 訳			補足資料
		国 道 支出金	地方債	その他 一般 財源	
<b>上川北部消防事務組合負担金</b>					
本部費 13,089	144,015			144,015	
常備費 107,581					
非常備費 9,392					
施設費 13,953					
<b>災害対策事業</b>					
自然災害や新種疫病に関わる対策を図ります	346			346	
<b>町史編纂事業</b>					
町史編纂に向けた作業を実施	1,707			1,707	
<b>町有バス購入事業</b>					
現行のバスの更新	24,000	15,400		8,600	
<b>全国水源の里シンポジウム開催事業</b>					
全国水源の里協議会による第4回シンポジウムを美深町、音威子府村、中川町の3地域の実行委員会により開催します	500			500	
<b>移住対策事業</b>					
都市からの移住ニーズを捉え、短期の移住体験施設を整備し、PR活動を実施します	295			295	
<b>人づくり研修事業</b>					
地域づくり・産業の育成などを図るための人づくり研修事業の実施	500		424	76	
<b>定住自立圏調査事業</b>					
定住自立圏構想の推進を図るため上川北部市町村共同で、先進地を調査します					
<b>総合行政情報システム更新事業</b>	34,493			34,493	1
システム導入委託 30,933	34,493			34,493	1
システム運用管理委託(5ヵ月分) 1,761					
システム基本使用料(5ヵ月分) 1,799					
<b>職員研修事業</b>	1,080			1,080	
研修計画に基づく職員研修の実施 自己啓発研修の実施					
<b>勤労者生活資金・住宅建設融資事業</b>					
勤労者融資制度 生活資金貸付金 5,000	15,000		15,000	0	
住宅資金貸付金 10,000					

## 平成22年度中川町の主な事業と内容

(住民課)

(単位:千円)

事業名及び事業内容	事業費	財 源 内 訳				補足資料
		国道 支出金	地方債	その他	一般 財源	
<b>住民バス運行事業</b>						
各公共施設への交通手段の確保 住民バス運行委託	6,957				6,957	
<b>ごみ・し尿処理事業</b>						
西天北5町衛生施設組合負担金						
ごみ処理負担金 52,255	90,094				90,094	
し尿処理負担金 37,839						
<b>社会福祉協議会運営費補助</b>						
地域福祉の推進などの活動を支援 運営費補助	6,749				6,749	
<b>介護保険関連事業</b>						
介護予防・生活支援事業運営委託 3,676						
地域包括支援センター運営事業 8,596	12,536	198		1,395	10,943	
介護保険低所得者負担特別対策事業補助 264						
<b>高齢者福祉支援事業</b>						
老人クラブ連合会運営費補助 1,256	2,456	312			2,144	
高齢者就労センター運営費補助 1,200						
<b>障害者福祉支援事業</b>						
地域生活支援事業						
障害者介護給付事業	77,447	54,313		600	22,534	
障害児母子通園事業負担金等						
<b>敬老事業</b>						
敬老会開催 551						
敬老祝金 1,250	3,777				3,777	
敬老記念品 1,976						
<b>子育て支援事業</b>						
子育て支援センター運営	4,533	2,804		1,512	217	
放課後児童保育運営						
<b>幼児センター運営事業</b>						
幼児センター運営	19,251	146		8,232	10,873	
<b>特養一心苑改修事業</b>						
一心苑給暖房ボイラー取替工事	13,303				13,303	
一心苑耐震診断委託						

## 平成22年度中川町の主な事業と内容

(住民課)

(単位:千円)

事業名及び事業内容	事業費	財 源 内 訳			補足資料
		国 道 支出金	地方債	その他 一般 財源	
<b>保健支援事業</b>					
妊婦定期健診交通費補助	150				
乳幼児股関節健診補助	21	3,110		3,110	
特定疾患患者通院費補助	139				
訪問看護ステーション運営補助	1,200				
保健師等人材確保修学資金貸付金助成	600				2
看護師就業支度金貸付金助成	1,000				2
<b>健康づくり事業</b>					
各種健診の実施	4,774				
各種予防接種の実施	1,330	13,042	554	578	11,910
福祉健康管理システム保守料	846				
妊婦一般健康診査費助成	1,014				
健康づくり入浴料負担	5,078				
<b>診療所運営事業</b>					
町立診療所運営費助成	45,000				
町立歯科診療所運営費助成	2,500	152,085	92,000	60,085	
町立歯科診療所新築工事関係	71,290				2
町立歯科診療所備品購入事業	33,295				2

## 平成22年度中川町の主な事業と内容

(経済課)

(単位:千円)

事業名及び事業内容	事業費	財 源 内 訳			補足資料	
		国道 支出金	地方債	その他 一般 財源		
<b>農林業振興資金融資事業</b>						
農林業者融資制度	110,000			110,000	0	
農林業振興資金融資貸付金	110,000					
<b>農業担い手育成事業</b>						
新規就農事業助成金	6,037	7,257			7,257	3
農村体験実習受入事業	500					3
農業後継者奨学金貸付	720					
<b>畑作振興事業</b>						
有害鳥獣農作物被害防止対策等	2,198					
エゾシカ捕獲残滓冷凍庫移設事業	2,084					4-1
鹿捕獲駆除事業	500					4-1
元気な土づくり推進事業補助	1,050	11,008			11,008	4-2
中国農業研修生受入協議会補助	100					
野菜出荷施設再編整備事業	5,000					4-2
かぼちゃ残留農薬自主検査支援事業	76					4-3
<b>畜産振興事業</b>						
中山間地域等直接支払交付金事業	23,216					
家畜衛生対策事業	1,500					
草地土壌改良促進事業	1,061					5-1
小規模排水整備支援事業	1,050					5-1
抗菌性残留事故防止推進事業	400					5-2
家畜疾病予防対策支援事業	1,218					5-2
大家畜経営体質強化資金利子補給	98	29,858	18,366	1,399	10,093	
農業経営基盤強化資金利子補給	1,234					
農業経営緊急支援資金利子補給	47					
家畜経営維持緊急支援資金利子補給	15					
家畜飼料特別支援資金利子補給	19					
<b>畜産基盤総合整備事業</b>						
畜産基盤再編促進事業補助	3,837	20,558	2,980	9,774	7,804	6-1
堆肥舎整備促進事業補助	1,963					6-1
畜産担い手育成総合整備事業	9,872					
飼料基盤整備促進補助事業	4,886					6-2
<b>町営牧場運営事業</b>						
町営牧場運営費	24,555	24,886		8,487	16,399	
町営牧場預託牛BLV検査支援事業	331					6-2

## 平成22年度中川町の主な事業と内容

(経済課)

(単位:千円)

事業名及び事業内容	事業費	財 源 内 訳				補足資料	
		国道 支出金	地方債	その他	一般 財源		
<b>農業用施設維持管理事業</b>							
農業用排水路維持管理	2,806	11,461	2,815		8,646		
国府地区道営ため池等整備事業調査計画負担金	2,500						
排水機場維持管理	6,155						
<b>林業振興事業</b>							
人工造林推進事業補助	1,235	12,989	7,765		5,224		
21世紀北の森づくり推進事業補助	6,734						
森林整備担い手対策事業補助	310						
森林整備地域活動支援交付金	4,700						
森林整備支援融資資金利子補給	10						
<b>町有林整備事業</b>							
森林環境保全整備事業	41,467	19,925	18,100		3,442	7	
町有林保育事業等							
<b>商工振興事業</b>							
商工会運営費補助	12,585	76,347			55,347	8-1	
商工会広域連携事業補助	225					8-1	
商工会街づくり事業補助	3,250					8-1	
むらおこし事業補助(商工会)	400					8-1	
世田谷区交流事業補助	200						
世田谷区民まつり・交流事業	359						
企業振興促進事業補助	33,238						
中小企業融資制度貸付金	20,000						
中小企業融資資金利子補給	1,940						
起業化促進融資制度預託金	1,000					21,000	
起業化促進融資資金利子補給	50						
起業化チャレンジ事業補助	3,000						8-2
農商工連携事業	100						8-2

## 平成22年度中川町の主な事業と内容

(経済課)

(単位:千円)

事業名及び事業内容	事業費	財 源 内 訳				補足資料
		国道 支出金	地方債	その他	一般 財源	
<b>観光振興事業</b>						
観光協会運営費補助	7,350					9
天塩川春・発信inなかがわ運営費補助	500					
南団地駐車場安全柵設置工事	1,577	29,448	14,719		14,729	
各公園維持管理委託	5,301					
地域観光資源活用・魅力創出事業委託	14,720					
<b>ホニラアクリス'インク'運営事業</b>						
施設管理費	5,025	34,995			34,995	
管理運営委託	29,970					
<b>ナホ-トパーク運営事業</b>						
施設管理費		4,913		766	4,147	
施設維持管理委託						
芝刈機購入						
<b>道の駅運営事業</b>						
施設管理費	2,093	7,355			7,355	
施設管理運営委託	3,605					
公衆トイレ維持管理委託	1,657					
<b>道路橋梁維持事業</b>						
維持管理費		18,881		557	18,324	
維持補修費						
<b>道路新設改良事業</b>						
北1丁目1号線・誉32線本線・国府18線本線						10
新設改良事務費	275,125	182,000	77,800		15,325	
新設改良費						
<b>除雪事業</b>						
町道・歩道除雪費	68,735	6,000			62,735	
<b>河川維持事業</b>						
維持管理費	3,967	102			3,865	
維持補修費						
<b>公営住宅維持管理事業</b>						
維持管理事務費	22,201			4,300	17,901	
維持管理修繕費						
<b>公営住宅大規模営繕</b>						
北団地外壁改修工事	12,393	5,562			6,831	

## 平成22年度中川町の主な事業と内容

(教育委員会)

(単位:千円)

事業名及び事業内容	事業費	財 源 内 訳				補足資料
		国道 支出金	地方債	その他	一般 財源	
<b>中川村交流派遣事業</b>						
----- 中学2年生交流派遣	1,950				1,950	
<b>中川商業高等学校振興対策協議会助成</b>						
----- 通学援助・下宿補助・教育環境整備	3,000				3,000	
<b>総合型地域スポーツクラブ創設支援助成</b>						
指導者養成研修会 プログラムの作成と実施	700			586	114	
<b>ふるさと学習プロジェクト事業</b>						
----- 地域特性・地域財産を教材とした幼小中高 一貫の「ふるさと学習」実践事業 地域講師による、学校支援事業	668				668	
<b>パークゴルフ場グリーン芝張り替え事業</b>						
----- C・Dコースグリーン芝張り替え						11

(特別会計)

(単位:千円)

事業名及び事業内容	事業費	財 源 内 訳				補足資料
		国道 支出金	地方債	その他	一般 財源	
<b>後期高齢者医療会計 健康づくり事業</b>						
----- 後期高齢者入浴料負担	3,059			10	3,049	
<b>農集会計 農業集落排水資源循環統合補助 機能強化事業</b>						
----- 調査設計委託・計装機器工事	10,096	5,000	2,500		2,596	12
<b>農集会計 循環型社会形成推進交付金 浄化槽市町村整備推進事業</b>						
----- 個別合併処理浄化槽設置 10戸 5人槽7基、10人槽3基	19,892	4,090	6,300	1,501	8,001	12
<b>簡水会計 中川簡易水道事業(基幹改良)</b>						
----- 調査設計業務委託 整備・解体工事	248,654	64,834	91,900		91,920	12

## 平成22年度 主な補助金一覧表

(単位：千円)

	補助団体・事業名等	金額
各種団体運営費補助	自衛隊協力会中川支部	35
	中川町職員福利厚生会	150
	中川町消防後援会	400
	歌内国府自警団	80
	身体障害者福祉協会中川分会	30
	中川町遺族会	200
	中川町老人クラブ連合会	1,256
	中川町森林愛護組合連合会	150
	中川町道路河川愛護組合	300
	連合北海道中川支部	180
	中川町父母と先生の会連合会	180
	中川町文化協会	480
	中川町体育協会	470
	中川町地域子ども育成協議会	220
	総合型地域ｽｸｰﾙｸﾗﾌﾞ 設立準備委員会	1,000
	総合型地域ｽｸｰﾙｸﾗﾌﾞ 創設支援助成	700
	中川町子ども歌留多クラブ	60
	計	5,891
	対する補助 公益的法人等に	中川町社会福祉協議会運営費補助
中川町民生委員協議会補助		1,500
中川町高齢者就労センター補助		1,200
中川町地域安全推進協議会		200
中川町農業振興推進協議会		1,426
中川町商工会運営費補助		12,585
中川町観光協会運営費補助		7,350
天塩川春発信inなかがわ事業費補助		500
医療法人社団櫛会運営費補助		45,000
医療法人社団五島会運営費補助		2,500
計	79,010	
条例・規則などに基づく事業補助	在宅障害児施設通所費補助	107
	妊婦定期健診交通費補助	150
	妊婦一般健康診査助成	1,014
	乳幼児股関節検診補助	21
	特定疾患患者通院交通費補助	139
	健康づくり入浴料助成事業	5,078
	後期高齢者入浴料助成事業	3,059
	中央小学校行事費補助	300
	中川中学校行事費補助	459
	中川中学校課外活動奨励金	100
	中川商業高校教育振興対策協議会補助	3,000
	中川町校長会補助	120
	中川町教頭会補助	80
	教職員研修費補助	171
	中川町教育研究会研修費補助	560
	各公民館分館運営費補助(共和、大富、歌内、国府)	350
計	14,708	
合計	99,609	

## 補足資料 1

総合行政情報システム更新事業・新規 事業費 3,449万円

総合行政情報システムを平成11・12年度2カ年で導入し、平成18年度にサーバ等の更新を行い管理運用していますが、システムの運用保守が平成23年3月に終了します。

平成22年度においてシステムの更新を行い、業務の適正な管理運用に努めます。

なお、システム更新はサーバを従来の自庁導入に比較して更新経費・管理経費および制度改正に伴うシステム改修費が安価となる共同型利用とし、効率的な運用を図ります。

### 事業費一覧

区分	SaaS版導入 委託料	SaaS版基本 使用料	SaaS版運用 管理委託	計
H22	30,933,000	1,798,125	1,760,850	34,491,975

区分	導入費 賃借料	導入費 手数料	保守管理 委託	備品 購入費	工事 請負費	計
H11	11,488,680	2,006,550	418,425	286,650		14,200,305
H12	24,027,420		2,605,056	4,882,500	6,909,000	38,423,976
H13	24,027,420		7,343,978			31,371,398
H14	24,027,420		7,348,692	600,600		31,976,712
H15	24,027,420		6,705,084			30,732,504
H16	7,455,900		6,566,484	1,751,400		15,773,784
H17	0		6,377,484	1,056,405		7,433,889
H18	3,307,500		5,323,500	399,000	414,750	9,444,750
H19	4,410,000		5,373,900			9,783,900
H20	4,410,000		5,373,900			9,783,900
H21	4,410,000		5,373,900			9,783,900
H22	4,410,000		5,373,900	777,000		10,560,900
計	136,001,760	2,006,550	64,184,303	9,753,555	7,323,750	219,269,918

## 保健支援事業

保健師等人材確保修学資金および看護師就業支度金貸付金助成事業  
助成額 160万円

本町は保健師・看護師の人材不足を解消するために平成7年度から保健師、看護師の専門学校・大学等に入学した方が、資格取得後3年間以上を中川町および町内の医療機関に勤務する方に対して貸し付け助成を行っています。

近年は福祉関係職の介護福祉士や准看護師等の人材も不足していることから、貸し付けの対象拡大を行い、予算の範囲内で助成します。

また現在、町外で看護師として勤務している看護師が中川町に転入し、町内の医療機関等に3年間勤務することを条件に就業支度金を貸し付けます。

## 診療所運営事業

中川町立歯科診療所新築工事事業・新規 事業費 1億459万円

平成21年度に歯科診療所の基本実施設計を実施しました。

建替にあたり、「医療法人社団 五島会」と協議し、施設を幼児から高齢者・身障者が利用しやすくバリアフリー化し、診療室については2ユニットによる個室方式としてプライバシーにも配慮し、また医療従事者の専用口や休憩・ミーティングを行うスペースについても確保した設計を行いました。

医師住宅は診療所の2階に確保し建て替えを進めてまいります。

### 新築工事

- ・ 建築場所 中川町字中川 396 番地 2 敷地面積 504.94 m<sup>2</sup>
- ・ 建物用途 歯科診療所併用住宅 建物規模 木造 2 階建
- ・ 建築面積 196.53 m<sup>2</sup>
- ・ 延床面積 258.87 m<sup>2</sup> 内診療部門面積 141.58 m<sup>2</sup>  
内住宅部門面積 117.29 m<sup>2</sup> (内車庫 23.18 m<sup>2</sup>)

### 歯科診療所備品購入事業

- ・ 治療用ユニット 2 台 ・ 治療用炭酸ガスレーザー装置 1 台
- ・ 全額用X線レントゲン 1 台 ・ 局部用X線レントゲン 1 台
- ・ X線撮影画像処理装置 1 台 等

歯科診療所外構整備工事 駐車・耐雪スペース 579.7 m<sup>2</sup>

旧歯科診療所解体工事 面積 191.28 m<sup>2</sup>

## 農業担い手育成事業

新規就農事業・継続 助成額 604万円  
 専兼業別農家戸数の推移 農林業センサスより (単位: 戸、人)

年次	総農家	専業	兼業	農家人口	後継者不在率
S60	157	89	68	635	
H2	136	66	27	538	
H12	93	66	27	361	57%
H17	76	57	19	300	58%
H19	65	54	11		62%
H20	61	57	4		62%
H21	59	55	4		49%

中川町の農家戸数は昭和60年と対比すると98戸減少、減少率は62%になっています。

農業従事者の高齢化や後継者のいない農家が増加するなど、担い手不足が深刻化しています。

平成22年度の新規就農者対策事業  
 (平成21年11月に1名が保有合理化事業により就農)  
 営農技術習得費助成対象者: 0名  
 経営自立安定補助対象者: 4名  
 農場リース料助成対象者: 2名  
 固定資産税奨励金交付対象者: 1名  
 新規就農推進員設置: 2名

農村体験実習受入事業・新規 助成額 50万円

### テーマ

新しい世界、北海道の中川町で農業体験しませんか！

### テーマ設定の理由

農業後継者の花嫁不足を解消する一方策として、都会女性を対象とし約2ヶ月間の農業実習を通じ、地元農業青年との交流の場を設定します。

### 事業内容

中川町農業青年が主体となり次の事業を行います。

#### 実習生募集

- ・都市女性6名を長期農業実習生として募集(概ね20歳以上30歳未満の方)
- ・募集方法は「サンカネットワーク」に申し込み、ポラバイトを募集

#### 生活援助

- ・実習者は、受け入れ農家との同居を原則
- ・実習生に対し就労賃金として、月額8万円を支給(農業者: 1/2・町: 1/2)
- ・実習期間中の居住および食事等に要する費用は、受け入れ農家が負担

#### 農業実習

- ・酪農家で宿泊実習を体験

## 畑作振興事業

### エゾシカ捕獲残滓冷凍庫移設事業・新規 事業費 208万円

本町の有害鳥獣による農作物の被害は年々増え、特にエゾシカは個体数の増加により10数年前までの生息領域を大きく広げ、時には十数頭の群れが農作物に多大な被害を与えています。

クマの出没件数も年々増えており、スイートコーン、デントコーン畑を中心に被害が拡大しています。また近年、アライグマも頻繁に現れるようになり畜舎内の飼料盗食、野菜の食害等の被害が出ています。

また、中川町塵芥処理場が閉鎖されたことにより、カラスの大群が市街地・農村地域に領域を移し、畜舎内で家畜を襲う等の被害状況となっています。

有害鳥獣の駆除に当っては北海道猟友会名寄支部中川部会に委託し実施してきており、エゾシカ等の残滓処理に対しては環境保全対策の規制強化に伴い平成14年度に町実施により導入した冷凍庫を利用しエゾシカ等の捕獲残滓処理を適切に行ってきました。

環境の改善から現在、役場車庫に設置している残滓処理に必要な冷凍庫を、中川牧場事務所の敷地内に移設し適切に処理します。

### 鹿捕獲駆除事業・新規 事業費 50万円

本町のエゾシカ有害駆除に当っては北海道猟友会名寄支部中川部会に委託し、年間約50頭を駆除していますが、道内の推定生息数は過去最多の約52万頭になっています。

また、農作物被害も過去10年間で倍増しています。

エゾシカから農作物等の被害を防止するためには、現状の駆除頭数をさらに増やしていかなければ農作物被害等は増える一方です。

これらの対策として、エゾシカ駆除1頭当たり1万円の報償費を出し、駆除に対する費用の一部を支援します。

元気な土づくり推進事業・継続 助成額 105万円

畑作・野菜農家の土づくりに堆肥を施用することは

土壌中の様々な微生物を活性化させる

土壌の物理性と化学性を改善する

肥料成分の土壌への補給と流出防止

などの総合的な作用により「元気な土づくり」となります。

畑作農家が土を元気にし、安全で高品質な作物生産をするために、畜産農家の副産物の良質堆肥の有効活用することを支援します。

対象者

中川町の畑作・野菜農家

対象経費

堆肥 10 m<sup>3</sup>以上の購入に要した経費

助成基準

良質堆肥購入に対して助成する。 1 m<sup>3</sup>当り 150円(定額)

野菜出荷施設再編整備事業・新規 助成額 500万円

本町の野菜生産は、かぼちゃ(10戸、55.4ha)を中心に、白菜(4戸、10.5ha)、スイートコーン(6戸、10.0ha)、アスパラ(17戸、8.3ha)、絹さや(4戸、0.85ha)となっています。

出荷体制はJA北はるか集出荷センター中川支所選果場を中心に共選・個選の形態で取り組んでいます。中川支所選果場における取り扱いは、主にスイートコーン・白菜・加工かぼちゃが中心となっています。

スイートコーン・白菜については、現在設置している船舶コンテナ予冷库2基と運送業者予冷トレーラーを利用し安定出荷していますが、老朽化がすすみ、供用に耐えられない状況であることから、冷凍機の更新、パレット導入とトレーラー保管施設等の整備について助成します。

助成基準

事業内容	補助率	備考
野菜出荷施設再編整備経費に助成	1/2	JA北はるか中川支所

かぼちゃ残留農薬自主検査支援事業・継続 助成額 8万円

道産かぼちゃの一部から食品衛生法における残留農薬基準値を超えるヘプタクロルが散見されていることを踏まえ、J A北はるかにおいても出荷前の自主検査の強化を図り、安全・安心な農産物の出荷に努めています。

ヘプタクロルは30年前に失効した農薬ですが、残留事故発生を防止する技術が現時点では未確立のため、平成19年度よりJ A北はるかは出荷前の残留農薬自主検査をほ場単位で実施し、基準値を超えたかぼちゃが流通しないよう取り組んでいます。

生産者における自主検査費用の負担が課題となっているため、自主検査費用の

1 / 3 を助成し、自主検査の強化を図り安全で安心な農産物の出荷を支援します。

対象者

かぼちゃ生産者

助成基準

事業内容	補助率	備考
かぼちゃ作付けほ場の土壌検査・食物検査費用に対して助成	1 / 3	J A北はるか中川支所

## 畜産振興事業

草地土壌改良促進事業・新規 助成額 106万円

本年の粗飼料については、昨年6月以降の日照不足・低温・長雨等の影響を受け品質の低下が著しく、来年度に向け乳量の低下と繁殖の悪化が懸念されています。

気象の影響のほかに、土壌の酸性化も大きく影響しています。

本町の飼料畑は、堆肥散布と化成肥料により収量を確保してきています。

長年投入した化成肥料による酸性化あるいは近年の酸性雨等により、土壌中の石灰が多量に持ち出され、年々土壌PHが低くなって酸性化が進行し深刻な状態となっています。

土壌の酸性化は、作物の生育量を低下させ収量・品質に大きな影響を与えるため、土壌のPHを適正範囲に回復させ、良質・安全粗飼料を生産するために土壌改良資材（ライムケーキ）購入経費に対して支援します。

J A北はるかは土壌改良のコスト低減対策として、ライムケーキの散布を新農協振興計画で推進しています。

### 助成基準

事業内容	補助率	備考
土壌改良資材（ライムケーキ）購入経費 に対して助成 ・助成対象者 - 畜産農家	1 / 2	J A北はるか中川支所

小規模排水整備支援事業・新規 助成額 105万円

本町の基盤整備は主に、道営・公社営事業により実施されてきました。

しかし、近年農業経営環境の悪化と事業費の負担率の増等により、事業量が縮減傾向にあります。

公共事業では対処が難しい小規模な排水整備に対して支援します。

### 助成基準

事業内容	補助率	備考
農地の暗渠・明渠排水整備に伴う請負施工の 経費に対して助成 対象農地 ・個人の経営地の暗渠および隣接する明渠 国・道事業導入圃場は対象外	1 / 2	J A北はるか中川支所

抗菌性残留物質事故防止推進事業・新規 事業費 40万円

近年、農畜産物の安全性に対する消費者の関心が高まっており、安全な生産物が求められています。

また、生産者である農家にも自らの責任において生産物の安全を確保し、良質な生乳を供給することが求められています。

牛乳の抗生物質残留検査体制を強化し、残留事故を未然に防ぐため、検査機器導入経費を助成し、良質乳の生産を支援します。

助成基準

事業内容	補助率	備考
牛乳の抗菌性残留物質検査機器導入経費に対し助成	1 / 2	J A北はるか中川支所

家畜疾病予防対策支援事業・新規 助成額 122万円

平成20年度における上川北農業共済組合中川家畜診療所の年間診療頭数は1,534頭となっており、その内蹄病に係る頭数は約200頭で全体の13%と、近年の飼養環境の変化に伴い増加傾向です。

蹄病は患部に全体重がかかるため、その激痛による食欲不振、乳量の低下など生産性のロスを招き、経営に大きな影響を及ぼすことになります。

疾病の予防・治療のための保定枠導入に対し支援します。

助成基準

事業内容	補助率	備考
保定枠購入経費に対して助成 助成対象者：保定枠利用グループ 利用形態：共同利用 (畜産農家36戸で10台利用)	1 / 2	J A北はるか中川支所

## 畜産基盤総合整備事業

畜産基盤再編促進事業・継続 助成額 384万円

平成14年着工の「畜産基盤再編総合整備事業」を契機に本町畜産は規模拡大等により新たな畜産再編に取り組んでいます。これらの規模拡大再編農家に対し支援事業を実施し本町畜産基盤の再編を促進します。

### 助成基準

事業内容	補助率	備考
「畜産基盤再編総合整備事業」を核とした規模拡大農家に対して事業費および借入制度資金の1千万円を限度として10%を5年間均等助成 また、借入資金の利息に対して借入の年度から7年間、60%の利子補給。	定額 事業費・借入資金の10%  5年間均等助成 利子補給60%7年間	J A 北はるか 中川支所

堆肥舎整備促進事業・継続 助成額 196万円

「家畜排せつ物の管理の適正化および利用の促進に関する法律」の管理基準が平成16年11月から適用されました。

全道においては約20%(1,700戸)の畜産農家が応急的に対応していることから、平成17年度以降においても恒久的施設整備を引き続き実施することになりました。

本町においても数戸の農家が未整備でのため、「家畜排せつ物法」の管理基準に合致した施設を早急に整備する必要があるため、「畜産環境整備リース事業」を導入しました。

これら平成14年度から平成17年度までに整備した堆肥舎等建設費の15%を5年間均等助成し、農家の負担軽減を図るとともに、地域の環境保全対策を推進します。

### 助成基準

事業内容	補助率	備考
「畜産環境整備リース事業」により建設する堆肥舎等整備に対して支援対策を実施。	定額 事業費の15% 5年間均等助成	事業期間 第1期 H14～H20 第2期 H18～H22 9年間

飼料基盤整備促進事業・継続 助成額 489万円

平成21年度から着工した「畜産担い手育成総合整備事業」の草地造成・整備・排水整備の事業費負担割合は国費50%、道費（草地担い手育成支援特別対策事業）15%、自費35%となっていますが、10%を町費で上乗せ助成し自己負担25%に負担軽減を図ります。

助成基準

事業内容	補助率	備考
「畜産担い手育成総合整備事業」で整備する草地造成・草地整備・排水整備の事業費に対して上乗せ助成	定額 事業費の25%	事業期間 H21～24 4年間

町営牧場運営事業

町営牧場預託牛BLV検査支援事業・新規 助成額 33万円

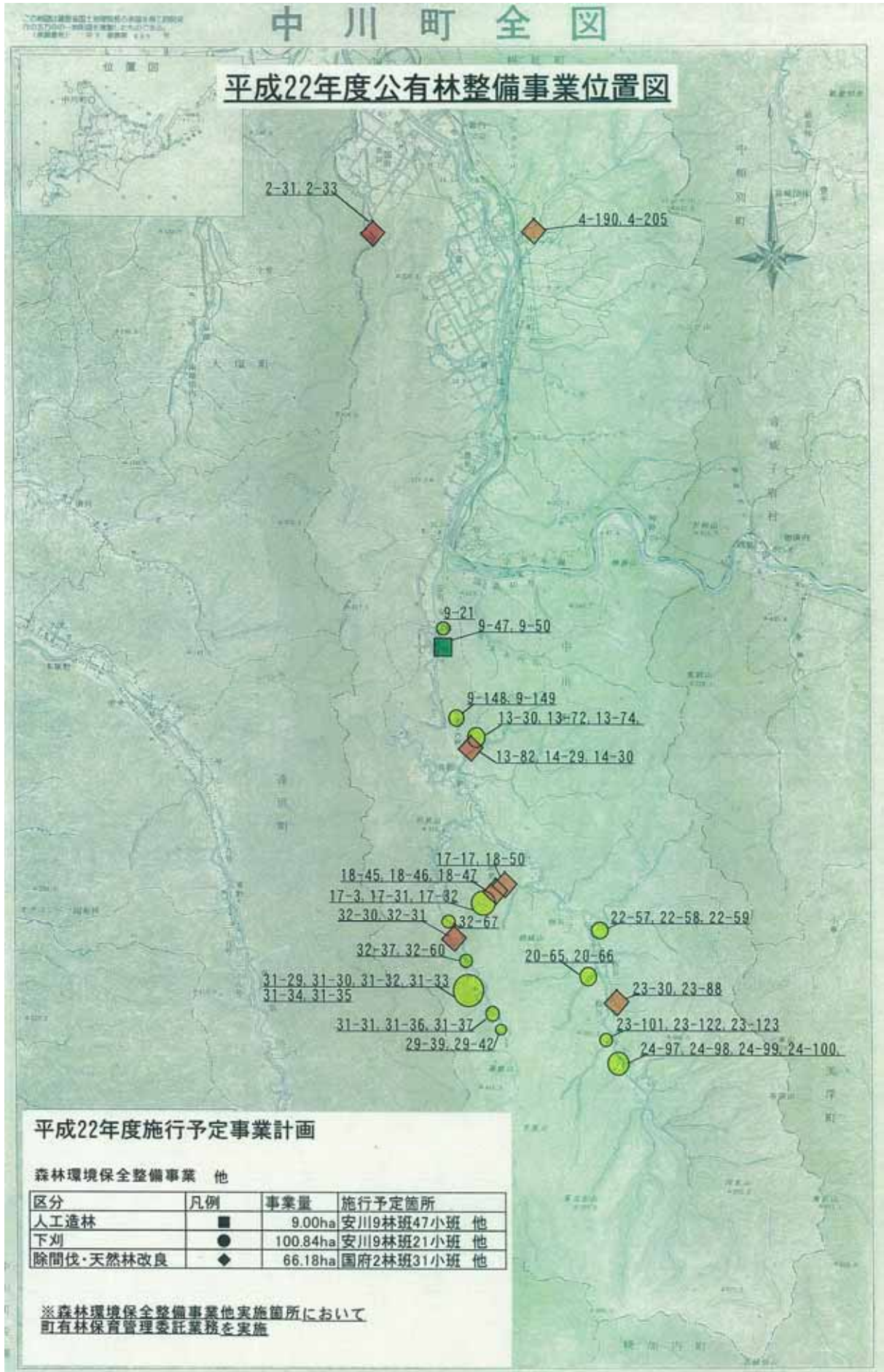
町営牧場は、平成12年度以来、BLV清浄化対策の一環としてBLV陰性牛のみを預託してきました。

町営牧場の清浄化維持と酪農家の負担軽減を図るため、検査手数料に対して支援します。

助成基準

事業内容	補助率	備考
BLV検査手数料に対して助成 ・助成対象者 町営牧場預託農家	1/2	JA北はるか中川支所

町有林整備事業 事業費 4,147万円



## 商工振興事業

### 商工会運営費補助事業・継続 助成額 1,259万円

商工業における経営に関する指導機関である商工会が、健全な運営を確保するため、商工会へ人件費と事務費について支援します。

助成内容

- ・補助対象人件費
- ・補助対象事務費

商工会予算 3,206万円、町補助金 1,259万円、道補助金 1,171万円

### 商工会広域連携事業補助・継続 助成額 23万円

商工会の広域連携は、単会にとどまらない広域事業を展開・実施するため、天塩川中部商工会広域連絡協議会（美深・音威子府・中川）を設置しています。

広域パソコン教室や、消費動向調査等を実施。

助成基準

- ・補助対象経費の90%

### 商工会街づくり事業補助事業（プレミアム商品券）・継続 助成額 325万円

商工会が発行する付加価値の付いた商品券について、消費者に対し地元での購買消費を促すことにより、商工業の活性化を図る目的でこの事業に対し支援します。

- ・販売額 2,000万円、15%の300万円を付加、計 2,300万円の購買可能商品券を発行。
- ・商品券は販売額 1万円分を 1セットとし、購入限度数量を決め幅広く販売。

助成内容

- ・プレミアム分 300万円
- ・販売にかかる経費 50万円の50%の25万円

### むらおこし事業・新規 助成額 40万円

現在、商工会が中心となって移住・定住促進を目指す「むらおこし事業」が展開されています。PRを実施する中、ファンクラブ『なかがわ住む会』に45名の加入者を数えており、今後、実際に移住・定住に結びつけていく活動に対し支援します。

助成内容

むらおこし事業運営委員会（商工会）において、中川への移住体験を募集し、応募者の旅費の一部に助成。

**起業化チャレンジ事業・継続 事業費 300万円**

中川町における起業を促進するため、事業をはじめようとする方に対し必要な助成を行うことにより、挑戦する意欲を高め新たな事業の創出を図り、中川町の経済の発展に寄与することを目的とします。

**事業期間**

平成 20 年度から平成 22 年度までの 3 年間

**助成内容**

( 1 ) 補助金の交付

< 起業調査計画への補助 >

調査研究に要した費用に 3 分の 1 を乗じて得た額を補助  
限度額 20 万円。

< 起業実現計画への補助 >

開業準備に要した費用に 3 分の 1 を乗じて得た額を補助  
限度額 300 万円

( 2 ) 起業化資金のあっせん和利子補給 ( 町の指定する金融機関に融資のあっせん )

・ 融資額 - 運転資金または設備資金

200 万円以内

・ 利子補給

年 1.5 % 以内または貸付金利の 2 分の 1 を乗じて得た率の低い方に相当する額

**対象者**

補助または融資のあっせん対象となる方は、町長が認定した起業調査計画または起業実現計画を実行する個人、団体および中小企業者となります。

起業調査計画については町内の方のみ

**農商工連携事業・新規 事業費 10万円**

地域資源を活用した農家と商工業者が連携し、新たな事業展開の可能性を探ることが望まれるため、連携組織の立ち上げについて支援します。

## 観光振興事業

観光協会運営事業・継続 助成額 735万円

観光協会は観光施設や名所の紹介、秋味まつり等各種イベントの開催、自然体験型メニューの開発と振興、新たな観光資源の発掘を通して、観光交流人口の増加に向け中川町のPRを行っています。

中川町の観光における総合窓口として協会に、各種イベント等の開催に伴う事業費について支援します。

地域観光資源活用・魅力創出事業委託・新規 事業費 1,472万円

地域の観光資源を活用し、新たな観光資源の研究と開発を行います。

また、専門のコーディネーターを配置し、入込み客の増加を目指します。

北海道のふるさと雇用再生特別対策基金を活用。

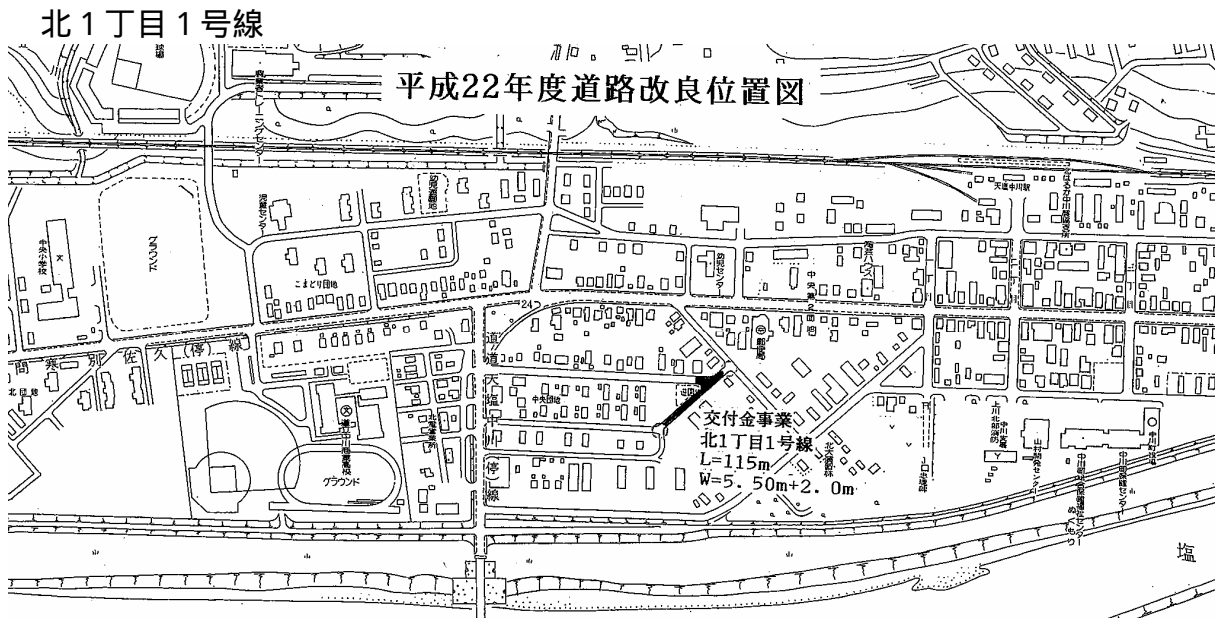
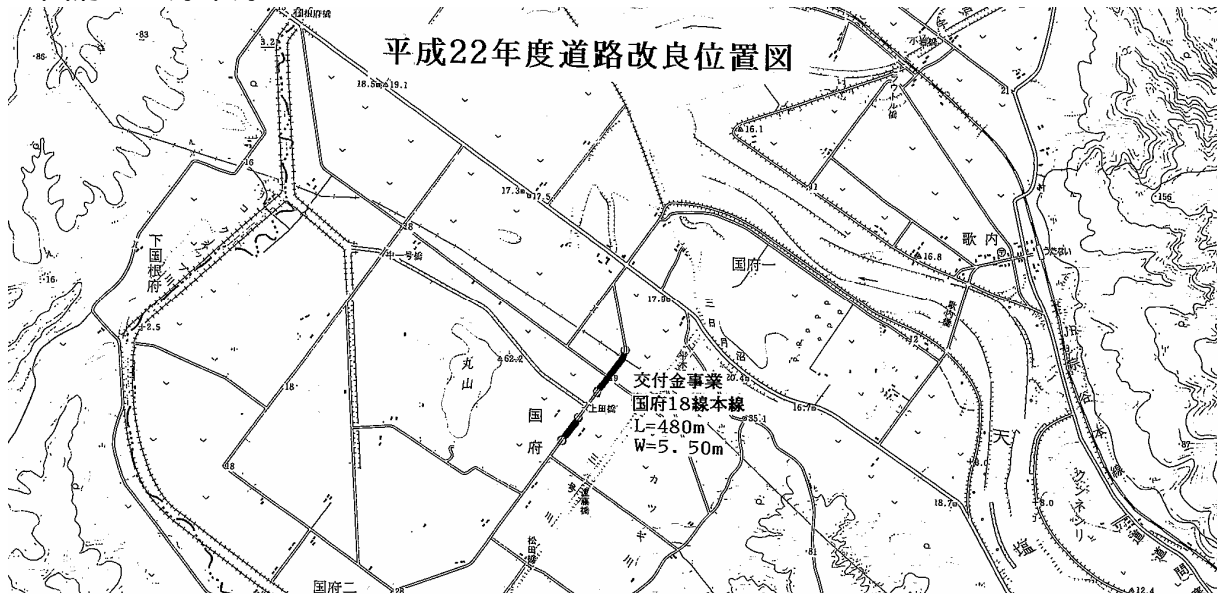
事業期間

平成22年度と平成23年度の2年間

委託内容

- ・観光専門員の配置と育成
- ・新たな観光資源の研究と開発
- ・地場産品の研究開発

道路新設改良事業 事業費 2億7,513万円  
国府18線本線



### パークゴルフ場グリーン芝張り替え事業・新規

パークゴルフ場C・Dコースは平成13年から供用開始し、起伏がとんだコースで多くの利用者がパークゴルフ場のおもしろさを体験していますが、雪腐れ病やパッチ病による芝の枯れた状態が多く見られてきており、管理作業での修復作業には限界があることから、芝の張り替え作業を実施します。

修復コース C・Dコースグリーン 18ホール

面積 1,510㎡

### 農業集落排水事業特別会計

農業集落排水資源循環統合補助事業（機能強化事業）・新規  
事業費 1,010万円

平成11年度に中川地区農業集落排水事業が供用開始してから10年が経過し、中川浄化センター内の監視装置や真空警報システム等にも不具合が生じているため、補助事業により機器等の改修を行います。

今年度は、事業実施計画策定委託を予定しています。

循環型社会形成推進交付金事業(浄化槽市町村整備推進事業)・継続  
事業費 1,989万円

住環境の向上と天塩川の汚濁防止を目的として、平成19年度から4カ年計画で推進してきた農業集落排水区域以外の浄化槽整備事業が最終年度となります。

今年度は、5人槽7基、10人槽3基の10基を予定しています。

### 簡易水道事業特別会計

中川簡易水道事業（基幹・増補改良）・新規 事業費 2億4,865万円

中川地区簡易水道の市街地区（中川系統）の水質悪化が顕著なことから、平成22年度から概ね2年間で国庫補助による施設改良事業を実施する予定です。

今年度は、老朽化した導水ポンプ場の新設（地下1F 98.2㎡）および旧施設の解体と、導水管（970m）の布設替えを予定しています。

